

CALSONIC

TEAM IMPUL



Race Report

AUTOBACS SUPER GT Round3
SUPER GT IN KYUSHU
2017. 5.20 sat ~ 21 sun

HOSHINO RACING Co.,Ltd.

今季最上位でポイント加算

No.12 カルソニック IMPUL GT-R

安田 裕信 / ヤン・マーデンボロー

トラブルに苦しんだ第2戦富士から約2週間。早くも第3戦が九州のオートポリスにて行われました。昨年は残念ながら熊本地震の影響で中止となってしまったため2年ぶりの開催となりました。2015年秋に行われたレースではトップ争いも繰り広げたサーキット。再び強く速いカルソニック IMPUL GT-Rを九州のファンの皆さんの前で披露すべくチームは大分県入りしました。



5/20(土)公式予選

天候：晴れ

コース：ドライ

気温／路面温度：26℃／46℃(Q1 開始時)

観客動員数：10,470 人

GT500 クラス Q1 14:00 ~ 14:15



オートポリス
(1周 4.674km)

2年ぶりにSUPER GTマシンのエンジン音が轟いたオートポリスは、朝から晴天となり夏を思わせるような暑さとなりました。GT300クラスのQ1で赤旗中断があったため予定より10分ディレイとなり、14時ちょうどからGT500クラスのQ1が始まりました。

カルソニック IMPUL GT-R、今回はQ1担当ドライバーに安田裕信を指名。開幕戦岡山、第2戦富士とQ1敗退が続いていたため是が非でもQ2へ進出したいところ。14時からのセッション開始直後はピット内で待機します。Q1のアタック時間は15分。残り9分を切ったところで先にヨコハマタイヤ、ダンロップタイヤ勢がコースインするのを尻目に、安田は集中力を高めつつピットアウトのタイミングを見計らいます。残り時間6分半でコースインしました。アタックラップに入っていた残り約1分のところで、No.17 KEIHIN NSX-GT(小暮卓史選手)が第4コーナーでクラッシュ。赤旗中断等でタイム抹消も心配されましたが、そのままセッションは続行。Q2に進出できる上位8台のギリギリのボーダーラインに位置し、安田は引き続きアタックに挑みますが、最終的に他車にタイムを更新されてしまい1'35.675で9位。8位のマシンとは0.04秒差というわずかな差。あと一歩のところまで、Q2進出を逃し、今回ヤン・マーデンボローは予選に出走することなく敗退となりました。しかしながら、今季予選のベストリザルトを記録。1ポイントでも多いポイントの獲得を目指し、決勝レースに臨むこととなりました。

5/21(日)決勝レース

天候：晴れ

コース：ドライ

気温／路面温度／湿度：22℃／31℃／30%（レース開始前）

観客動員数：18,200人

決勝レース距離：4.674km×65Laps=303.81 km

決勝レース：14:00 パレードラップスタート



前日の予選に引き続き晴天となった決勝日。多くの九州のファンの方々がサーキットへ詰めかけました。開幕戦岡山、第2戦富士に引き続き、今回もカルソニック IMPUL GT-Rのスタートドライバーはヤン・マーデンボローの担当となりました。

予定通り14時にパレードラップがスタート。1周周回ののち、1周のフォーメーションラップを経てレースのスタートが切られました。9位スタートから順位変動なくオープニングラップを終えます。ヤンはしっかりと前のマシンに付いていきます。6周目、最終コーナー手前で3台が関わるクラッシュが発生。この影響でセーフティーカーが導入されます。クラッシュ車両のオイル漏れ等の処理に時間を要しレースが再開したのは14周目。ヤンはタイヤのグリップが少し低下してしまったようで、マシンをスライドさせながらタイヤをウォームアップし、ホームストレートを通過していきます。19周目、周回遅れのGT300クラスマシンとの交錯が始まります。この混乱の中で、ヤンの1台前の8位を走行するNo.6 WAKO'S 4CR LC500（アンドレア・カルダレッリ選手）や、1台後ろの10位を走行するNo.19 WedsSport ADVAN LC500（関口雄飛選手）、11位のNo.23 MOTUL AUTECH GT-R（ロニー・クインタレッリ選手）と近距離でのバトルを展開。特にNo.19 LC500の関口選手とヤンはスーパーフォーミュラでITOCHU ENEX TEAM IMPULのチームメイト同士のバトルをサイドバイサイドで展開。ここでは抑え込み、順位をキープしますが23周目、11位のNo.23 GT-Rに抜かれ10位へ順位を落とします。抜かれたもののしっかりと真後ろに付いていきますが、再逆転には至りませんでした。34周目にピットイン。タイヤ交換と給油作業、安田裕信へのドライバー交代を終えてコースへ復帰。全車ピットインを終えて9位。8位のマシンとは差が7秒近く開いていましたが、5位以降のマシンが僅差でバトルをしている間に徐々に差を詰めることに成功します。51周目、No.39 DENSO KOBELCOSARD LC500（平手晃平選手）が接触によりコースアウトしリタイアしたことで8位へ浮上。このすぐあと5位～7位の3台のマシンによる5位争いに加わります。しかし今一步、オーバーテイクに至る決定打が無く8位に甘んじてしまいますが、我慢強く終盤を走行します。この集団とのバトルの最中、接触があり軽いスピンも喫しましたが、すぐに体制を立て直しレースへ復帰。フロントバンパーのエアロパーツの破損があり、ペースをなかなかあげられませんが、その後は、レースフィニッシュ直前の62周目、No.6 LC500がトラブルでスローダウンしピットインしたことで7位へ順位を上げ、このままゴールとなりました。



終始中団に埋もれ、我慢を強いられたレースとなりましたが前戦富士のようなトラブルは出ず完走。順位も今シーズンベストリザルトでポイントも加算しました。これからシーズン中盤戦に入っていきますが、次戦のSUGOは7/22(土)～23(日)開催と2ヶ月のインターバルを挟みます。6月にはテストもありますので、優勝争い表彰台争いに絡めるようしっかりと準備をしていきます。引き続きカルソニック IMPUL GT-Rへのご声援をよろしくお願いします。

カルソニックIMPUL GT-R 2017年シーズン ここまでの戦績

第1戦岡山	予選13位	決勝8位
第2戦富士	予選12位	決勝14位
第3戦オートポリス	予選9位	決勝7位

ドライバーズランキング13位 / チームランキング10位
(第3戦オートポリス終了時点)

Race & Event Information

- 全日本スーパーフォーミュラ選手権 第2戦 5/27(土)～28(日) 岡山国際サーキット
- 全日本スーパーフォーミュラ選手権 第3戦 7/8(土)～9(日) 富士スピードウェイ
- SUPER GT 第4戦 7/22(土)～23(日) スポーツランドSUGO



<http://www.impul.co.jp>



2017 年 協賛会社様

NISSAN

nismo



BRIDGESTONE

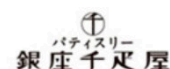
Mobil 1



日産大阪



JVCKENWOOD



JUNACK



ThreeBond



ご支援 誠にありがとうございます。敬称略・順不同

ドライバーからのコメント



安田 裕信
Hironobu Yasuda

レース後半を担当しましたが、前の集団に追いついてオーバーテイクするときへアピンで接触してマシンを壊してしまいました。7位以上に行けたはずなので悔しいですが、次また頑張ります。



ヤン・マーデンボロー
Jann Mardenborough

九州の非常に多くの観客の皆さんの前でレースをできたことをうれしく思います。レース中は色々なことが起こりましたが、GT-Rにはまだスピードが足りません。菅生までにテストもありますので、良いセットアップを見つけたいと思います。

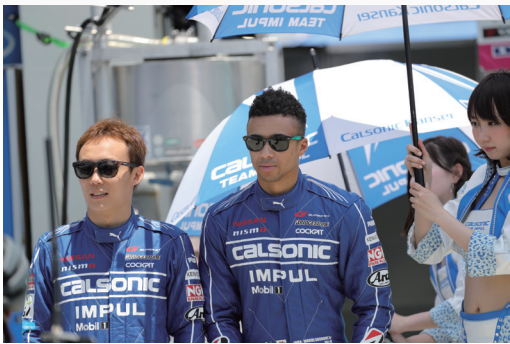


GT500 RESULT： 5/21(日)決勝レース

天候：晴れ コース：ドライ
 気温／路面温度／湿度：22℃／ 31℃／ 30%（レース開始前） 観客動員数：18,200 人
 決勝レース距離：4.674km×65Laps=303.81 k m 決勝レース：14:00 パレードラップスタート

■ Race (65Laps)								2017.5.21
Po	No	Machine	Driver	Laps	Best Lap	Diff.(km/h)	Tire	WH
1	36	au TOM'S LC500 LEXUS LC500 / RI4AG	中嶋 一貴 ジェームス・ロシター	65	1'37.005	1:59'56.800	BS	24
2	17	KEIHIN NSX-GT Honda NSX / HR-417E	塚越 広大 小暮 卓史	65	1'37.475	26.592	BS	6
3	100	RAYBRIG NSX-GT Honda NSX / HR-417E	山本 尚貴 伊沢 拓也	65	1'35.661	26.756	BS	10
4	46	S Road CRAFTSPORTS GT-R NISSAN GT-R NISMO GT500 / NR20A	本山 哲 千代 勝正	65	1'36.952	27.138	MI	
5	23	MOTUL AUTOTECH GT-R NISSAN GT-R NISMO GT500 / NR20A	松田 次生 ロニー・クインタレリ	65	1'38.082	27.779	MI	24
6	37	KeePer TOM'S LC500 LEXUS LC500 / RI4AG	平川 亮 ニック・キャシディ	65	1'37.436	28.399	BS	62
7	12	カルソニック IMPUL GT-R NISSAN GT-R NISMO GT500 / NR20A	安田 裕信 ヤン・マーデンボロー	65	1'37.646	40.435	BS	6
8	19	WedsSport ADVAN LC500 LEXUS LC500 / RI4AG	関口 雄飛 国本 雄資	65	1'37.821	42.295	YH	12
9	24	フォーラムエンジニアリングADVAN GT-R NISSAN GT-R NISMO GT500 / NR20A	佐々木 大樹 J.P.デ・オリベイラ	65	1'38.167	01:07.2	YH	2
10	38	ZENT CERUMO LC500 LEXUS LC500 / RI4AG	立川 祐路 石浦 宏明	65	1'37.668	01:18.6	BS	58
11	16	MOTUL MUGEN NSX-GT Honda NSX / HR-417E	武藤 英紀 中嶋 大祐	64	1'37.488	1Lap	YH	4
12	64	Epson Modulo NSX-GT Honda NSX / HR-417E	ベルトラン・バゲット 松浦 孝亮	64	1'39.211	1Lap	DL	
13	6	WAKO'S 4CR LC500 LEXUS LC500 / RI4AG	大嶋 和也 A.カルダレリ	62	1'37.583	3Laps	BS	60
14	1	DENSO KOBELCO SARD LC500 LEXUS LC500 / RI4AG	ヘイキ・コバライネン 平手 晃平	50	1'37.206	15Laps	BS	30
15	8	ARTA NSX-GT Honda NSX / HR-417E	野尻 智紀 小林 崇志	3	1'42.919	62Laps	BS	6

・タイヤ=BS：ブリヂストン/DL：ダンロップ/MI：ミシュラン/YH：ヨコハマ
 ・WH=ウェイトハンディキャップ(kg)



GT500 RESULT : 5/20(土)公式予選

天候：晴れ コース：ドライ

気温／路面温度：26℃／46℃(Q1 開始時) 観客動員数：10,470 人 GT500 クラス Q1 14:00 ~ 14:15

■ Qualifying							2017.5.20
Po	No	Machine	Driver	Q1	Q2	Tire	WH
1	100	RAYBRIG NSX-GT Honda NSX / HR-417E	山本 尚貴 伊沢 拓也	1'34.333	1'33.740	BS	10
2	46	S Road CRAFTSPORTS GT-R NISSAN GT-R NISMO GT500 / NR20A	本山 哲 千代 勝正	1'35.270	1'34.331	MI	
3	1	DENSO KOBELCO SARD LC500 LEXUS LC500 / RI4AG	ヘイキ・コバライネン 平手 晃平	1'35.227	1'34.749	BS	30
4	16	MOTUL MUGEN NSX-GT Honda NSX / HR-417E	武藤 英紀 中嶋 大祐	1'35.635	1'34.858	YH	4
5	37	KeePer TOM'S LC500 LEXUS LC500 / RI4AG	平川 亮 ニック・キャシディ	1'35.305	1'35.025	BS	62
6	6	WAKO'S 4CR LC500 LEXUS LC500 / RI4AG	大嶋 和也 A.カルダレッリ	1'35.549	1'35.675	BS	60
7	36	au TOM'S LC500 LEXUS LC500 / RI4AG	伊藤 大輔 ジェームス・ロシター	1'34.962	1'37.949	BS	24
8	38	ZENT CERUMO LC500 LEXUS LC500 / RI4AG	立川 祐路 石浦 宏明	1'35.084	1'40.207	BS	58
9	12	カルソニック IMPUL GT-R NISSAN GT-R NISMO GT500 / NR20A	安田 裕信 ヤン・マーデンボロー	1'35.675		BS	6
10	19	WedsSport ADVAN LC500 LEXUS LC500 / RI4AG	関口 雄飛 山下 健太	1'36.025		YH	12
11	23	MOTUL AUTECH GT-R NISSAN GT-R NISMO GT500 / NR20A	松田 次生 ロニー・クインタレッリ	1'36.296		MI	24
12	64	Epson Modulo NSX-GT Honda NSX / HR-417E	ベルトラン・バゲット 松浦 孝亮	1'36.737		DL	
13	24	フォーラムエンジニアリングADVAN GT-R NISSAN GT-R NISMO GT500 / NR20A	佐々木 大樹 J.P.デ・オリベ이라	1'36.820		YH	2
14	8	ARTA NSX-GT Honda NSX / HR-417E	野尻 智紀 小林 崇志	1'36.961		BS	6
15	17	KEIHIN NSX-GT Honda NSX / HR-417E	塚越 広大 小暮 卓史	1'44.816		BS	6

・タイヤ=BS：ブリヂストン／DL：ダンロップ／MI：ミシュラン／YH：ヨコハマ

・WH=ウェイトハンディキャップ(kg)



RANKING

■ Driver ranking

Po	No	Driver	Rd1	Rd2	Rd3	Rd4	Rd5	Rd6	Rd7	Rd8	Total	Behind	WH
1	37	平川 亮／ニック・キャシディ	20	11	5						36	-	72
2	36	ジェームス・ロシター	6	6	20						32	-4	64
3	38	立川 祐路／石浦 宏明	8	21	1						30	-6	60
4	6	大嶋 和也／アンドレア・カルダレッリ	15	15							30	-6	60
5	36	中嶋 一貴	6		20						26	-10	64
6	17	塚越 広大／小暮 卓史		3	15						18	-18	36
7	23	松田 次生／ロニー・クインタレッリ	4	8	6						18	-18	36
8	100	山本 尚貴／伊沢 拓也		5	12						17	-19	34
9	1	ヘイキ・コバライネン／平手 晃平	11	4							15	-21	30
10	19	関口 雄飛	5	1	3						9	-27	18
11	46	本山 哲／千代 勝正			8						8	-28	16
12	19	国本 雄資	5		3						8	-28	18
13	12	安田 裕信／ヤン・マーデンボロー	3		4						7	-29	14
14	36	伊藤 大輔		6							6	-30	64
15	24	佐々木 大樹／ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ	1		2						3	-33	6
16	8	野尻 智紀／小林 崇志	1	2							3	-33	6
17	16	武藤 英紀／中嶋 大祐	2								2	-34	4
18	19	山下 健太		1							1	-35	18

■ Team ranking

Po	No	Team	Rd1	Rd2	Rd3	Rd4	Rd5	Rd6	Rd7	Rd8	Total	Behind	WH
1	37	LEXUS TEAM KeePer TOM'S	23	14	8						45	-	72
2	36	LEXUS TEAM au TOM'S	9	9	23						41	-4	64
3	38	LEXUS TEAM ZENT CERUMO	11	23	4						38	-7	60
4	6	LEXUS TEAM LEMANS WAKO'S	18	18	1						37	-8	60
5	23	NISMO	7	11	9						27	-18	36
6	17	KEIHIN REAL RACING	1	6	18						25	-20	36
7	100	TEAM KUNIMITSU		8	14						22	-23	34
8	1	LEXUS TEAM SARD	14	7	1						22	-23	30
9	19	LEXUS TEAM WedsSport BANDO	8	3	6						17	-28	18
10	12	TEAM IMPUL	6	1	7						14	-31	14
11	46	MOLA		2	11						13	-32	16
12	24	KONDO RACING	4	1	5						10	-35	6
13	16	TEAM MUGEN	5	1	2						8	-37	4
14	8	AUTOBACS RACING TEAM AGURI		5							5	-40	6
15	64	NAKAJIMA RACING	1	1	2						4	-41	

